

北海之光

2月号 北海道教区報

主にあってはあなたがたの
労苦がむだになることはない
コリントI 15章58節

発行所 北海の光社
001-0015 札幌市北区北15条西5丁目1-12
日本聖公会北海道教区事務所
電話 011-717-8181
FAX 011-736-8377
E-mail:hikari@nssk-hokkaido.jp
http://www.nssk-hokkaido.jp
発行人 植松 誠

「心の在り処」

新札幌聖ニコラス教会牧師補

執事 ノア 上平 更

灰の水曜日と呼ばれる大齋節の始めの日、この日はマタイによる福音書第六章一節から六節、一六節から二一節を読むと祈禱書に書かれています。この章は第五章から始まるイエス様が群衆と弟子達に語る山上の垂訓と呼ばれる説教の一部です。ここでは繰り返し、「報い」についてイエス様は語ります。施しの報い、祈りの報い、そして断食の報い。これらの行動をする時の報いを誰から求めているのか意識することを勧めています。ここで語られる「慈善」、「祈り」、「断食」の行為はイエス様が生まれる前からあるユダヤ教の伝統的な敬けん行為です。当時のユダヤ人たちの間では決して新しい教えではありませんでした。誰もがこれらを信仰生活に必要なことだ

と理解していたでしょう。ではなぜイエス様はこのような勧めを改めて人々に語られたのでしょうか？なぜ、私たちも大齋始日にこの御言葉に耳を傾ける必要があるのでしょうか。第五章の直前に、マタイはイエス様がガリラヤ中の諸会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、病人をいやした、と書かれています。おそらくイエス様が神殿や会堂を巡っておられたときに、そこで慈善活動に勤しむ人、祈る人、断食をする人たちと出会ったことでしょうか。もしかすると、中にはイエス様を見て、自分に気がついてほしいと思いい注目されるように、目に付く場所を選んで施しをしたり、いつも以上に声を張り上げて祈ったり、誰よりも苦しそうな表情で断食する人がいたのかもしれない。

れません。

大齋節になると、私たちも自分の普段の生活を見直して、無駄をなくすよう節約したり、いつも以上に教会生活のことを考えたり、イエス様のことを思い巡らしたりする機会が増えると思います。しかし、そういう時こそ、私たちは注ぎ深くイエス様の御言葉を振り返る必要があると思います。そのような努力に対する対価を周りの人の評価で得ようとしたり、他の人と比べたりして、自分が普段よりクリスチャンらしい生活を心がけていると自分自身に「報い」を与えて満足してしまっていることではないでしょうか。

「あなたの富のあるところに、あなたの心もあるのだ。」
三つの行いに対する勧告の最後にイエス様はこのように締めくくっています。私たちの行動の動機、それが私利私欲のためであれば、それがどれだけ周りの人間によって評価されるような行為であったとしても「偽善」です。

イエス様は、この世では評

価されず、誰の目にも止まらないことを「隠れたこと」を見ておられるあなたの父が報いてくださる」と語り、勧めます。「隠れたこと」とは、慈善や祈りや断食という行為そのものではなく、それを行う人の心のことではないでしょうか。心が神に向かっていると、心が神に向かっていると、止まり天において「富」として蓄えられるのです。それはこの世では誰の目にも触れず、誰の支持も評価も受けません。しかし、だからこそ、時代の流れに左右されず、他人の価値観で評価を下げることもありません。神のみがその真価を知り、その報いを用意してくださいなのです。心の在り処をキリストの在る場所に留められるよう大齋節を共に歩んでまいりましょう。





福音と私(二二三)

—心の窓をひらいて—



—今、なぜ、私はキリスト者として生きるのか—

札幌キリスト教会信徒

グレース 鈴木 かほる



好きな聖句

「あなたは、もうその人を見ている。あなたと話しているのが、その人だ。」

(ヨハネ九章三七節)

私は一九歳の時、アメリカ・テキサス州のアビリーンという町のバプテストの教会で一回目の洗礼を受けました。その前年、高校生の時にロータリークラブが募集していた短期交換留学生として、数週間のホームステイでした。ホストファミリーのご夫婦がとても敬虔なクリスチャンで、当然のように日曜日は教会に行くのです。

「あなただけ(が)実家から徒歩一分の東京聖アンデレ教会の事を思い出して「日曜日になるとたくさんの方が集まっていたなあ」「何度か誘われて行ったことがあったけど、やってみるとがちよつと違うような・・・」と思いながらも、何を質問してよいかかわからず、礼拝が早く終わるのをひたすら待っていました。一度帰国し、高校卒業後ホストファミリーのご厚意で、半年ほどテキサスで過ごすこととなりました。ただ、日常会話とはともかく、礼拝は内容が理解できず、教会はただ苦痛の時間でした。

「誘ってくださったのか?」と誘ってくださったのです。その集いの中で聖書に触れ色々な出会いと学びがありました。しかし、何か決定的な事や、これといった強い思いがあったわけではなく、ただ流されるように洗礼を受けてしまいました。大きな洗礼槽に入り、水の中に仰向けに沈められた事を今でも鮮明に思い出します。

帰国して紹介された都内のバプテスト教会に何度か行っただけですが、割と軽い気持ちで洗礼を受けた私には、そこは居心地の良い場所ではなく、むしろ熱心で強い信仰を持ち、私を心配して受け入れてくださった方々に申し訳なく、足が遠のいてしまいました。

不思議なことに、それでも心のどこかで「教会に行きたい」という気持ちはあり、「そうだ、子どものころ近所だったあの教会なら良いかもしれない」と、気が向いた時たまにアンデレ教会に行くようになりまし。

感謝 北海の光献金(敬称略)

結婚してすぐ札幌に来ました。三一年前の事です、高島司祭からマーガレット教会を勧められ、何度か礼拝に行っただけですが、主人はまだクリスチャンではなく一緒にいる行ってくれず、礼拝が終わったらさつと帰り、ほとんどあなたとお話しせず、三年後に東京へ帰りました。

がそう言ってるけど、両親はどう考えてるの?」と言われ私はびっくり。主人は「照が受けるなら、僕も一緒に」と言ったのもっとびっくり。でもとても嬉しかったです。その時、竹内先生から私の教籍をどうするかと聞かれ、「教籍って何ですか?」と逆に質問して驚かされていました。

でも本当にそういう事を何も知らなかったのです。そこで私の洗礼の経緯、その後のことやその時の思いを聞いていただき「あなたはもう一度きちんと勉強しなさいたほうが良い」と言われ主人と息子と三人で洗礼準備に通いました。その間に竹内先生は、私の洗礼を受けた教会に問い合わせてくださいました。返答が得られなかったという事で、洗礼もきちんと聖公会で受けたほうが良い、と言われ親子三人で洗礼のお恵みに与ることができました。結婚一三年目のことです。

結婚三一年目のいま、私は札幌キリストで主人は東京アンデレで息子は秋田聖救主教会でそれぞれ信仰生活を送っています。感謝

常置委員会報告
第三回 一月一五日

《協議事項》

一、信徒奉仕者推挙の件
・各教会より提出された推薦書に基づき、信徒奉事者を承

認した。
二、教区会期の役員選任の件
・未決定だった建築融資金委員長を選任、就任受諾を確認した。
三、人事に関する件
・教区主教の提案に同意した。

四、「出会いと交わりの日」
・二〇一九年も実施する事とし、具体案の作成を宣教活動推進部に依頼する。
五、教区礼拝説教者の件
・候補者への打診を教区主教に依頼した。

六、稚内聖公会の件
・現況について報告を受け、雪解け後、教会建物の耐久調査等を行うこととした。
七、帯広双葉幼稚園の件
・NPO法人設立総会が一月二二日行われるとの報告があった。

八、「ハラスメント防止・対策研修会」(三月二一〜二三日)への参加者の件
・聖職一名、信徒一名を参加させることにして人選をした。
九、管区「原発のない世界を求め国際協議会」について
教区よりの聖職の代表は、大町信也司祭とする。信徒の代表一名は、宣教活動推進部において選出する。

匿名氏
溝尾 澄子(札幌市)



主教室より

教区会館の庭も一面真っ白。私が最初に北海道で冬を迎えた二二年前に比べると積雪量はずいぶん減りました。それでも屋根から落ちる雪も加わって庭は正に小さな雪原です。スズメやシジュウカラなど、この時期は餌がないようで、金の教会で鳥用にいたっていた青米などを目当てに、早朝から餌台に近い木の枝にとまって待っています。

そのような庭の、ちよつとした雪原で、時々、あれっ?・・・と思うものを見つめます。足跡です。猫・・・、犬・・・、もしかしてキツ

ネ・・・? 猫の姿も犬の姿も普段はほとんど見ることはありません。でも確かに朝になるとしばしば雪の上に足跡がついているのです。それもその日によって足跡が違います。ペアで歩いた足跡、時には、何か争ったような跡が残っていることもあります。

雪があることで、全く想像もつかなかった事実があったことがわかり、ちよつとびっくり、でもなんとなくわくわくします。大雪になつて道路が一人通るのがやっとという獣道になったときは、すれ違う人との一瞬の出会いもあります。お互いに道を譲りあったり、その時に一言声を掛け合っ

主 教 ナタナエル 植松 誠

十 教区逝去教役者
記念聖餐式

三月一三日(水)

午前一〇時三〇分
於 主教座聖堂

次の方々を覚えて祈ります。

司 祭 遠 藤 喬

一九八九年三月二日

伝道師 水 科 五 郎

一八九二年三月七日

司 祭 ベヴァレー・D・タッカー

二〇〇七年三月一〇日

伝道師 西 村 ヒ サ

一九二三年三月一六日

伝道師 フローレンス・E・カーゲナー

一九七〇年三月一七日

司 祭 ウィリアム・A・リーブ

一九六六年三月一八日

司 祭 吉 川 孝

二〇一二年三月一八日

司 祭 岸 本 隆 一

一九五三年三月二六日

伝道師 グレース・S・ステイブリン

一九四二年三月二九日

伝道師 中 村 熊次郎

一九四九年三月三〇日

司 祭 ジョージ・C・ニベン

一九五一年三月三〇日

伝道師 H・アンデレス

一九一八年三月三〇日

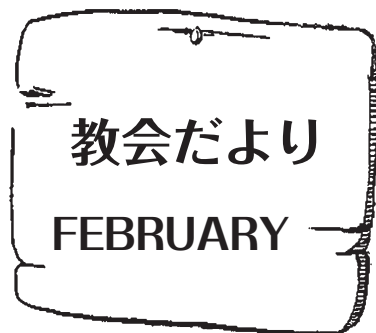


2019年度 教区役員一覧表

日本聖公会 北海道教区
2019年1月1日現在

委員(部)会名	選出者	長	委員・部員名
常置委員会	教区会	司祭 広谷和文	司祭 大町信也、司祭 下澤 昌 尾関敏明、沖田京子(書記)、大友 宣
教区審判委員	教区会	教区主教	司祭 下澤 昌、司祭 木村夕子、遠藤淳治、 久慈吉雄
会計監査委員	教区会	能登 裕	木島嘉子
教区ハラスメント 防止委員会	常置委員会	志賀 直信	糸田正博、山本雅之
管財委員会	常置委員会	久末 隼一	
建築融資金委員会	常置委員会	久末 隼一	教区事務所主事、財政部長、財政部チャプレン
I T 委員会	常置委員会	司祭 下澤 昌	司祭 吉野暁生、司祭 永谷 亮、横山光紀
北海道 M T S	常置委員会	司祭 吉野暁生	司祭 大町信也、柴山富美子、糸田正博
礼拝委員会	常置委員会	司祭 松井新世	丸山悦子、鈴木かほる
教区事務所	常置委員会	主事 司祭 下澤 昌	副主事 山崎典美(3月まで)、田中春樹(4月 より)、書記 吉田美喜子
宣教活動推進部	常置委員会	尾関 敏明	司祭 飯野正行、司祭 池田 亨、司祭 木村夕子、 司祭 吉野暁生、司祭 広谷和文、司祭 大町信也、 司祭 永谷 亮、司祭 松井新世、執事 上平 更、 佐藤忠志、直井 岳、久末隼一、福富牧子、 宮本道子、中村一枝、土橋芳美、津田武典、 丸山悦子、矢部幸子、山崎典美、高橋 愛
財政部	常置委員会	松原 俊彦	松下孝広、橋本知樹、横山光紀、近藤道雄
神学生養成委員会	常置委員会	荒木 道郎(3月まで) 山崎 典美(4月より)	服部幸子、今村 隆、夏堀ヒロ子、横山弥生
歴史文書保管委員会	常置委員会	下田 尊久	司祭 池田 亨、山本修嗣、佐藤さつき
北海の光編集委員会	常置委員会	司祭 池田 亨	丹 政清、佐藤さつき、山崎恒子、久慈吉雄、 吉谷かおる
教区礼拝実行委員会	常置委員会	山崎 典美	
分区長 道央		司祭 大町信也	
〃 道南		司祭 吉野暁生	
〃 道東		司祭 松井新世	
〃 道北		司祭 広谷和文	
聖職養成委員	教区主教	司祭 大町信也	司祭 下澤 昌
聖職試験委員	教区主教	司祭 下澤 昌	司祭 広谷和文、司祭 池田 亨、司祭 大町信也
教役者子弟育英資金	教区主教	教区主教	財政部長、教区事務所主事、秋江申夫、 川合明子
主教座聖堂		教区主教	常置委員、札幌キリスト教会牧師、 同教会委員会

委員(部)会名		選出者	長	委員・部員名
	チャプレン教区婦人会	教 区 主 教	司祭 池田 亨	
	〃 財 政 部		司祭 下澤 昌	
	〃 青 少 年		司祭 永谷 亮	
	〃 G F S		司祭 木村夕子	
管 区 関 係	日本聖公会代議員	教 区 会		司祭 永谷 亮、司祭 大町信也、尾関敏明、津田武典
	日本聖公会常議員	管 区 総 会		主教 植松 誠、司祭 大町信也
	祈祷書改正委員会	常 議 員 会		司祭 永谷 亮
	教理礼拝組織調査員	主 教 会		司祭 広谷和文
	管 区 審 判 廷	管 区 総 会		司祭 下澤 昌
	聖公会保育連盟	教 区 主 教		矢部幸子
管区諸委員会 教区連絡担当者	青 年 委 員 会	常 置 委 員 会	執事 上平 更	
	正義と平和委員会		司祭 大町信也	※原発問題プロジェクト 尾関敏明
	人権問題担当者		司祭 広谷和文	
教 区 関 係 団 体	NPO法人ファミリーサポート聖十字広場		理事長 大友 正幸	
	社会福祉法人 聖公会北海道福祉会		理事長 植松 誠	理事 大友正幸、下澤 昌、山崎恒子、矢部幸子、高橋久美子 監事 久慈吉雄、高田鎮通
	学校法人 聖公会北海道学園		理事長 植松 誠	理事 渡部良子、鈴木典明、阿部芳克、大友正幸、遠藤淳治、広谷和文 監事 能登 晟、鏡谷光司
教 区 協 力 団 体	教 区 婦 人 会		会 長 津川 朋子	
	教 区 G F S		支部長 小澤 暢子	
	マ ル タ 会		主 事 司祭 下澤 昌	吉田美喜子
他 協 力 団 体	ホ レ ン コ 幹 事		司祭 池田 亨、横山由紀子	
	北 海 道 外 キ 協		司祭 大町信也	
	刑 務 所 教 誨 師		司祭 松井新世、司祭 吉野暁生、司祭 藤井八郎、司祭 飯野正行、司祭 上平仁志	



▽旭川聖マルコ教会

一月六日新年恒例の持寄り新年会、バラエティーに富んだご馳走の前に楽しい食事会でした。一月は、信徒総会の月です。昨年改選された新委員を中心に、資料作りに大忙しでした。二七日の礼拝直後に報告事項、昼食を挟んで審議事項と進み、活発な質疑応答の末、一年の報告・反省と新年の活動計画・会計予算が祈りの内に可決されました。一三日は婦人会総会。二〇日は頌栄保育園の餅つき大会があり、教員もご相伴に預かりました。皆様、今年もどうぞ宜しくお願い致します。

▽岩見沢聖十字教会

平成最後の年の始まりは、

主イエス命名の日。一家族二名で礼拝をお捧げする。「あなたがたのうちふたりが、どんな事でも、地上で心を一つにして祈るなら、天におられるわたしの父は、それをかなえてくださいます」マタイの福音書一八章一九節

六日、大友正幸司祭司式による今年初めての聖餐式。毎月第一主日はご奉仕予定。美奈子姉もお元気な様子。感謝。園では新学期、インフルエンザが流行。園児、職員が罹患し、休園。そして、連日の雪。市民は雪かきに疲れ気味。

▽小樽聖公会
一月六日(日)、今年最初の主日聖餐式をお捧げし、新年のお祈りをしました。一三日(日)は聖餐式中に、二月に洗礼が予定され準備と学びが行われている方の洗礼志願式も行われ、礼拝後には新年会が催されました。新年にあり期待と喜びが増し加えられたように感じます。

今年の小樽は今のところ降雪が例年ほど多くなく、また今シーズンから委託している除雪業者の丁寧な仕事にも助けられストレスの少ない冬を過ごしています。

▽新冠聖フランチス教会
二〇一九年最初の礼拝は一三日の「顕現後第一主日・主イエス洗礼の日」聖餐式でした。霊の糧に与ることが出来ましたことを出席者一同心から感謝し、この年も主の導き豊かならんことを願いました。

二七日は後期の主教巡回日で、礼拝後には「堅信受領者総会」を開催。内海司祭が不在のため、管理牧師であられる主教様自らが議長を務められ、予定した全議事が受理・可決されました。新年度の教会委員さんは熊谷、小泉、小竹、佐々木(泰)、清水、三浦の諸兄弟です。よろしく。

▽稚内聖公会
一月二八日、少し遅い新年礼拝。聖餐式の中で、一月に逝去記念日を迎えるモニカ佐藤キヨコさんの魂の平安をお祈りする。会衆は本原光栄さんだけであったが、礼拝後、ナザレ修道院におられる本間

初美さんが送って下さった東京銘菓「ひよこ」をいただきながらのお茶の会。これが今年の「信徒総会」でもある。今後の建物の維持や教会の将来について話し合い、稚内聖公会の将来のヴィジョンについても確認し合った。

〈海峡や仰ぐ異国の冬星座 わぶん

▽帯広聖公会
この冬の十勝は雪が少なめです。スケートリンクの管理も例年より大変かもしれませんが、

米国ロサンゼルスに赴任された李司祭、ご一家からクリスマスと新年の御挨拶が届きました。

六日教会委員会。二〇日大村陽一さんご逝去。二五日松本智子さんの御主人松本康信さんご逝去。二六日婦人会新年会。

今年も永谷司祭、松井司祭をはじめ、関係者の皆さんの御支援のもとに礼拝を守っていききたいと思います。

インフルエンザが流行っているようです。御自愛專一に。

二〇一九年神学生を囲む会

ゲスト



三浦千晴聖職候補生志願者

(札幌キリスト教会出身)

現在、聖公会神学院在学中

日時 三月二四日(日)

午後五時～七時 会食あり

会場 教区会館八角堂

会費 一人五百円

大学生以下無料

持込・会場準備支援等大歓迎

申し込み切 三月一日(日)

各教会の申込書に記入のこと

神学生養成委員会主催

皆様のご健康をお祈り申し上げます。

▽紋別聖マリヤ教会

一月に入り、例年より少ない積雪ですが、我が街紋別は、暴風雪により全国ニュースで放送されるほど荒天になりました。ホワイトアウトの再来です。また、冬の風物詩、「流水」も肉眼で確認できるほど接近しております。

一月二〇日、聖餐式終了後、二〇一九年度堅信受領者総会が開催され、問題なく議案等が可決されました。

東京では新国立競技場の建設が進んでいます。大屋根部分の木材に「紋別産カラマツ」が供給されております。

▽有珠聖公会

一月一三日の午後、今年最初の聖餐式。礼拝後は、お茶を囲んで談笑の一時。アッシジ巡礼団に参加された笠井由紀子さんより、お話を聴きました。健康談義や来年の計画など、話題は尽きず雪あかりの道を家路につきました。

三松泰子さんが、室蘭聖マタイ教会より教籍を移され有珠聖公会にお迎えしました。歓迎いたします。

向井昌子さんは、札幌に転居されました。長い間の有珠における交わりとご奉仕に感謝します。

▽新札幌聖ニコラス教会

昨年引き続き主イエス命名日の聖餐式を植松誠主教の司式・説教の恵みで祝う。

今月からマリア会による昼食の準備をしばらくお休みとする。二月に控えた被献日は当教会での道央婦人会の礼拝となるため、しばらくはこち

らの準備に邁進いただき、翌日の堅信受領者総会を終えてから今後のマリア会の活動について、ああでもないこうでもない、と奉仕の方向性をみんんで再検討予定。

一二月より始まった聖書を読む会は二回目を終え、ルカ福音書三章を共に味わう。

▽聖マーガレット教会

六日、新旧合同教会委員会を開催。一七日、婦人会の総会兼新年会を開催。二〇日の聖餐式では、植松誠主教様の巡回により司式・説教のご奉仕を得ました。感謝。二七日、堅信受領者総会を開催。出席者二六名、三二名の委任状を得て決算報告・予算等審議を行いました。出席者の減少や、予算規模の縮小に信徒数、献金の減少等の暗い影を見つても、キリストが伴にあることを信じ希望をもって課題を共有しました。

▽札幌キリスト教会

一月一日の礼拝後、大町司祭が体調不良のため入院、一週間の加療で退院。元気に復帰。一〇日、植松主教を団長

とするアッシジ巡礼参加者が元気に帰国。一九日、男性グループのオリーブ会、二〇日、婦人会もそれぞれ総会・新年会で今年も始動。

一三日、ヨセフ金山敏男さんご逝去。魂の平安が有りませう。岡山聖オーガスチン教会より吉谷かおるさん、東豊中聖ミカエル教会より工藤正路さん・はるみさん、岩見沢聖十字教会より池川俊勝さん・知子さん・恭平さんが私たちの仲間。これからの信仰生活に沢山の祝福がありますように。

▽札幌聖ミカエル教会

六日顕現日、新年度最初の教会委員会開催、役割を決める。教会、幼稚園、国際青年寮閉寮後の教会の宣教を模索する「将来構想検討委員会」を設置、スピード感と透明性をもって話し合っていくことを確認。七日、雨宮春子さんがタンザニアに出発、主の守りの内に充実した働きがなされますように。一九日、日曜学校お泊まり会。三〇名近い子どもたちが楽しい時を過

ごし三学期が始まる。二七日、堅信受領者総会。守るべきこと、刷新すべきことを見極め、教会は前進していくものと、思いを新たにす。

▽留萌キリスト教会

主イエス命名の日、聖餐式を五名で捧げました。この日から、伊佐津家の親族にあたる花田静香さんが、群れに加わりました。この教会の居心地が良いと言ってくれて、よく手伝って働き、とても明るく人懐こいので、もうずっと前から一緒にいるような気持ちです。じつくりと信仰生活を共にしたいと願います。

▽今金インマヌエル教会

今年も静かに新年を迎える事ができ、うれしく思います。六日と二〇日が礼拝、その後いつもより早めの総会が無事終了。今年こそは札幌に薪運びができればと思っております。

す。その際にはお手伝いお願いいたします。今は白く静まりかえり凍てつく大地でも春は忘れずに来てくれます。本当はあたりまえではない事があたりまえにやってきて種をまかせてもらい収穫させてもらえる。ここまで続けてこられた事に感謝。これから先もまたそれが許されるなら感謝です。皆さん今年も宜しくお願ひ致します。

▽深川聖三一教会

一月一日主イエス命名日の礼拝。「夜は近きにあり。過ぎ去ったものには一ありがとう、

来たろうとするものには一よし！元国連事務総長ダグ・ハマーシヨルド。

九日保育園職員会議、新園舎への引越しの確認相談。二〇日婦人会、新年度の役員選挙、会長を決める。二七日総会議案を相談す。保育園新園舎落成記念に礼拝用祭壇の寄贈を決める。幼児主イエスのねむる飼葉桶の型が考えられております。

▽釧路聖パウロ教会

▽厚岸聖オーガスチン教会

六日、釧路では「み言葉の礼拝日、阿寒より荒井・飯沼ご夫妻が揃って出席、勧語「祈り」について分かち合う。

一三日松井司祭により聖餐の恵みに与る。会食の後、誕生会・新旧引継ぎの教会委員会と続く。オリブ会は、及川由美子さんにバトンタッチされ例会日の事、教会清掃の事等が協議変更される。

来釧中の津田万寿美さんも即活動に積極参加、和氣諱々の内に清掃を終える。感謝。

二七日信徒総会は、インフルエンザ大流行の波教会へも、信徒数名罹患欠席。しかし予定議案の審議も総て無事終え教会の進路が決まる。

奏楽ご奉仕の城石梨奈さん、和服姿で新春爽やか。

信徒奉事者に、春田佳恵さん、及川由美子さんが加えられ四名体制は心強い限り。

聖地旅行帰りの氏家節子新委員や三ヶ月の長旅、世界を廻って来られた荒井ご夫妻からのお話玉手箱、伺うのが待

ち遠しい。教会建築の事・厚岸教会の事など大きな課題は多いが主を信じて行こう。道は厳しく険しくとも…必ず道は開かれる。

▽北見聖ヤコブ教会

水落しをしてもバルブ部分が凍結するのでそこを温めて動くようになってから水出しをしています。玄関の芳香剤も氷の塊となつています。

二〇日八名で総会を開き、多くのビジョンが分かち合わ

れましたが、健康に不安を覚えていたことを互いに感謝いたしました。会計監査委員が

鴻上さんから岡さんに代わりました。降雪量は今のところ少ない

ようです。司祭は町内会の班長をまたすることとなり、先

日会合に出席いたしました。冷え込みまったただ中の北見です。

▽網走聖ヘテロ教会

網走の冬、昨年一二月から今年の一月にかけては雪、吹雪も少なく大変助かり神に感謝しております。一三日に教

会委員会を開き、会計担当者から昨年の会計決算の報告が

ありました。当初の予算通り満たされました。その後新年度の予算等を協議しました。

二〇日の礼拝にて、和田姉の証「ブラジル旅行」。九月末

一〇月までの約一ヶ月の旅行でした。ブラジルまでの行程、親族との交り、観光、ブラジル料理などくわしく話されました。心配していた体調のこ

とも神様に守られ無事網走の地に帰られました。感謝感謝。

▽室蘭聖マタイ教会

新年も一月六日の顕現日み

言葉の礼拝から教会の活動が始まりました。少ない信徒の礼拝ですがこの時刻道内で大半の教会が礼拝を守っている

事を意識すれば寂しいものはありません。今年は雪が少なく助かります。第二主日は

吉野司祭が来教され聖餐式が守られ他教派の方も参加され恵まれました。司祭は苦小牧

の総会もあり一度だけの来教になります。昨年は有力な信徒の二名が入院自宅療養中、他一名が有珠に転籍等で寂し

くなりました。在籍で普段礼拝に参加されない兄姉の参加を待っています。

▽平取聖公会

昨年九月の地震と一〇月の大きな余震で教会の建物に被害が出ていました。土台コン

クリートの多数の割れや外壁モルタルの建物からの剥離や多数のひび割れが見つかっていました。修繕積立金も少ないことからその工面を考えて

いました。一月に入ってから建築家に見て頂いたところ、

建物は建替えが必要なほど損傷があり、劣化が進んでいるとのことでした。

築五〇年の越えている上に今回の地震で相当に傷んだと思います。教会信徒総会で改修が発議されます。

▽函館聖ヨハネ教会

一月一日主イエス命名日は一七名の出席、穏やかな天候の新年を迎える。一三日、新

旧役員と宣教部員による懇親会が行われ、新たな年への希望を分かち合う。二〇日は婦人会総会が開かれた。日頃の婦人会の大きな働きに心から

感謝。

二七日の礼拝後には、現在堅信受領者総会が開かれる。時には厳しい意見、時には笑いに包まれながら、皆の真摯な思いをぶつけあう。

二〇一九年も「地域と共に歩む教会」のスローガンのもと、愛される教会として進んでゆきたい。

▽苫小牧聖ルカ教会

苫小牧は今年も雪の無い年明けを迎えた。一月一日『主イエス命名の日』礼拝の後、

吉野司祭手作りのお節で新年の愛餐。六日は新旧合同教会委員会が開かれ、教会委員と

代議員が確定し、奉事者の推薦がなされた。委員の役割も

分担され新年度が動きだす。一一日モニカ齊藤春生さんの葬送式。前日の通夜の祈り

にも多くの方々が参列。召される姉を見送る。二七日は受聖餐者総会が行われ、教務報告および各担当からの報告や会計決算・予算が承認された。